



ささえあい



お誕生日おめでとうございます！ 訪問看護ステーション東成おおみち



いつもの部屋でいつもの鼓動を ケーズ訪問看護ステーション



リハビリ頑張っています 訪問看護ステーションいちご

夏号

INDEX

● 役員挨拶・紹介	2	● 表彰報告	10
● 定時総会報告	5	● 教育ステーション紹介・その他	11
● ブロック活動紹介	6	● 編集後記	12
● 委員会・部会活動紹介	8		

会 長 挨 拶

2026年度定時総会を終えて

一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会

会長 長濱 あかし

日頃より当協会の活動にご理解、ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。2026年度定時総会は、多くの会員の皆さまにご出席いただき、すべての審議事項が承認され、無事終了いたしました。ご出席、ご協力いただきました皆さまに、改めて御礼申し上げます。また、このたびの役員改選において、引き続き会長を務めさせていただくこととなりました。皆さまからの信任に感謝するとともに、その責任の重さを改めて感じております。訪問看護を取り巻く環境は、人材確保や利用者ニーズの多様化、カスタマーハラスメント対策など、多くの課題に直面しています。協会では、現場の声を行政や関係機関へ届けるとともに、研修や情報発信の充実など、よりよい組織運営に努めてまいります。現在放送中のNHK連続テレビ小説「風、薫る」に描かれる看護の精神に触れ、改めて「看護とは何か」という原点の大切さを感じています。これからも会員の皆さまとともに、大阪の訪問看護のさらなる発展に努めてまいります。今後とも変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



顧 問 か ら の ご 挨 拶



一般社団法人 大阪府医師会
会長 加納 康至

大阪府では2040年に向けて、特に独居高齢者や高齢者のみ世帯が増え、さらには、認知症高齢者も増えていきます。これに伴い、地域の課題もより複雑・多様化していく中、医療や介護だけでなく、生活を含めた支援が求められています。

訪問看護は患者とその家族に最も近い存在であり、安定した訪問看護サービスの提供が今後の地域包括ケアシステムの深化・推進には必要不可欠です。

大阪府医師会としましても、協会と連携して、引き続き、皆様の地域での活動を支援していきたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



公益社団法人 大阪府看護協会
会長 弘川 摩子

大阪府訪問看護ステーション協会の皆さま、通常総会が盛会に開催されたことこころよりお祝い申し上げます。今回の診療報酬では、指定訪問看護の事業の人員及び運営に関する基準として、医療安全体制の強化が示されました。利用者さんの安全を守るためには、安全文化の醸成が重要です。大阪府看護協会は、貴協会と連携し、今年度は、安全管理体制の強化に取り組んでいきます。

いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護を提供するために今後も貴協会と連携を強化し、問題を解決していきますのでご支援をお願いします。





宮川 松剛

一般社団法人大阪府医師会

2040年に向けた在宅医療提供体制の構築が喫緊の課題となっておりますが、体制の構築には、かかりつけ医とともに、地域の患者やその家族の状況等を最もよく知る訪問看護の方々の協力が欠かせません。在宅医療提供体制の構築をはじめ、地域包括ケアシステムの深化・推進に、日々、ご尽力いただいている協会の皆様の活動支援に今後も取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



丸尾 明代

公益社団法人大阪府看護協会

副会長就任3年目を迎えました。社会情勢が大きく揺れ動く今、医療・介護の現場では人員確保や質の向上、AI・IT導入など多くの課題に向き合っています。また「新たな地域医療構想」が進む中、訪問看護への期待はますます高まっています。こうした状況の中、副会長として看護協会と訪問看護ステーション協会の連携を大切にし、地域で安心して暮らし続けられる訪問看護の発展に心を込めて努めてまいります。



松本 康代

訪問看護ステーションCIL豊中

このたび、副会長を引き続き務めさせていただくこととなりました。新たな役員体制のもと、これまでの経験を生かしながら、新しい役員の皆さまと力を合わせ、協会運営に取り組んでまいります。会員の皆さまとのつながりを大切に、訪問看護の価値とともに発信しながら、変化する社会に対応できる環境づくりと、大阪府の訪問看護のさらなる発展に努めてまいります。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



藏垣 信子

訪問看護ステーションありく平野

このたび副会長に就任致しました。諸先輩方が築いてこられた歩みを受け継ぐ重責に、身の引き締まる思いです。訪問看護ステーションが増加する中、協会に求められる役割は益々大きくなっています。現場の声を大切にしながら、課題解決や質の向上、人材育成に努めるとともに、培われてきた理念と実践を次世代へ丁寧に継承してまいります。微力ながら協会の発展に尽力して参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



金田 京子

(医) 和敬会 訪問看護ステーションみなみ

副会長を拝命し、身の引き締まる思いです。協会を長年支えてくださった副会長の歩みに、心から敬意を表しております。その思いを受け継ぎ、地域で暮らす方々の生活をそっと支えられる訪問看護であり続けるため、微力ながら力を尽くしてまいります。皆さまと共に学び合い、支え合いながら協会の活動を進めていければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。



役員紹介 理事・監事



理事



前川 たかし
一般社団法人大阪府医師会

高齢化がピークを迎える2040年に向けて、重要な役割を担う協会の皆様の活動を今後も支援してまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。



山口 世志子
公益社団法人大阪府看護協会

行政や協会と連携し、訪問看護の医療安全水準の向上と地域ネットワークの強化による基盤づくりに引き続き取り組みます。



加波 一友
すずね訪問看護
リハビリテーション

現場の経験を生かし、会員の皆様とのつながりを大切にしながら、協会活動と訪問看護の発展に尽力いたします。



村山 真弓
(医) 徳洲会
めぐみ訪問看護ステーション

理事6年目になりました。皆様のご縁に感謝し、訪問看護の魅力と可能性を未来へつないでいけるよう努めてまいります。



長谷川 泰子
なないろ訪問看護ステーション

住み慣れた家や地域で暮らし続けられるよう実践を重ね、協会の歩みを大切にしながら、今年度も自らの役割を果たしてまいります。



大江 理恵
暁明館訪問看護ステーション

皆様の日頃のご尽力に心より感謝申し上げます。これからも手を携え、笑顔の溢れる訪問看護の環を地域へ一歩ずつ広げて参ります。



竹島 祐代
東成区医師会
訪問看護ステーション

地域の方に安心して暮らし続けて頂くために現場の声を協会活動に反映し、支え・学び合い、上質な訪問看護を提供できる様尽力したいです。



堀川 勝子
フォーリーブス
訪問看護ステーション

この度引き続き理事を務めさせていただくことになり地域に信頼される訪問看護の発展に務め、会員の皆様とともに協会活動に尽力してまいります。



宮川 光代
耳原訪問看護ステーション

「もっと繋がる」をスローガンに地域の事業所が協力・連携し、多様化するニーズや地域課題に対応できるよう努めます。



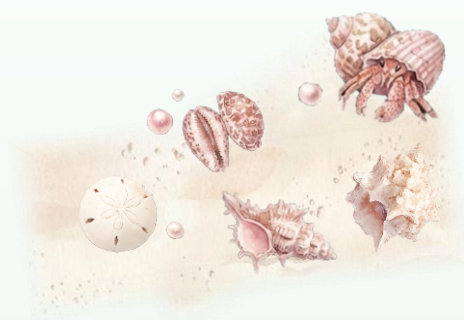
辻順子
四天王寺悲田院
訪問看護ステーション

現場の声を大切に、会員の皆様のお力になれるよう努めてまいります。ともに学び、訪問看護のより良い未来につなげられるよう頑張ります。



津塩 昌子
(医) 生長会
ふちゅう訪問看護ステーション

地域の皆様が安心して在宅療養ができるように泉南ブロックの連携協働を推進し、訪問看護の発展に微力ながら尽力してまいります。



監事



津森 孝生
一般社団法人大阪府医師会

監事として、協会運営を通じ、地域包括ケアシステムを支える皆様の活動をサポートしてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



森坂 佳代子
公益社団法人大阪府看護協会

監事として二期四年目を迎え、引き続き公正適切な運営に努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



松井 由加里
シャローム訪問看護ステーション

この度、監事に就任しました。皆さまが安心して笑顔で活動できるよう、共に歩む気持ちで努めます。よろしくお願い申し上げます。

定 時 総 会 報 告

開催日：2026年6月27日（土） ／ 会場：大阪府看護協会ナースिंगアート大阪

2026年6月27日（土）大阪府看護協会ナースिंगアート大阪レモンホールにて、「2026年度定時総会」を開催しました。

当日は、ご来賓として大阪府健康医療部保健医療室長 岡田敦子様、大阪府看護協会会長 弘川摩子様にご臨席いただき、祝辞を賜りました。また、当日ご欠席の大阪府医師会会長 加納康至様からも祝辞を頂戴しました。

会員総数846施設のうち、出席45施設、委任状288施設、議決権行使書408施設となり、定款に定める定足数を満たして総会は成立しました。

審議事項は、第1号議案 「2025年度決算報告（案）」第2号議案 定款変更（案）」第3号議案 「役員変更について（案）」が上程され、いずれも原案どおり承認されました。

2025年度決算報告では、研修費が予算額に達していないことについて質問があり、2026年度は、オンライン・オンデマンドによる受講方法や、事業所単位での研修実施など、会員がより参加しやすい研修への見直しを進めていくことが示されました。

2025年度事業報告では、委員会活動や11ブロックでの活動をはじめ、「人生会議（ACP）支援人材育成研修」や「教育ステーション事業」など、地域の訪問看護を支える取組について報告しました。

2026年度事業計画では、「地域連携で全世代の命と暮らしを支え続ける訪問看護」の実現に向け、「教育支援」「運営支援」「連携推進」を3本柱として、地域教育ステーションとともに取組を進める方針が示されました。

【教育支援】専門職としてのスキルアップとキャリア形成を支援するとともに、研修体系の見える化、オンライン・オンデマンド研修の充実、新卒訪問看護師育成研修の充実

【運営支援】良質な訪問看護を安定して提供できるよう、事業所の適正な運営を支援するとともに、働きやすい職場づくりや人材確保に向けた取組

【連携推進】医療・介護・福祉等の関係団体との協働を進め、訪問看護を支えるネットワークの強化や、災害時にも対応できる体制づくりの推進

【教育ステーション事業】これらの取組を地域で実践する拠点として、大阪府内11ブロックに教育ステーションを設置・運営し、地域の訪問看護事業所の支援

以上の審議・報告を終え、2026年度定時総会は無事終了しました。

最後に、任期を終えられた役員の皆さまへ花束が贈呈され、これまでのご尽力に感謝をお伝えしました。



2026年度定時総会



懇親会 KKRホテル大阪



三島ブロック

地域とともに未来をつむぐ 三島ブロック



今年度も「地域とともに未来をつむぐ 三島ブロック」のスローガンのもと、一丸となり活動してまいります。当ブロックはステーション間の結束力が非常に強く、顔の見える緊密な連携が強みです。今年度も安満遺跡公園でのイベントなどを通じて地域住民の皆様との交流をさらに深め、地域に根差した訪問看護の魅力を発信していきます。

訪問看護ステーションかすたねっと 米島 ゆかり

ブロック長 米島 ゆかり
副ブロック長 飯干 翔太
学術委員 堀田 洋子
広報委員 田中 瑞穂
小児委員 神垣 律子
災害委員 宇崎 節子
精神委員 山口 晃生
書記 田中 智香
会計 山市 千晶

訪問看護STかすたねっと
訪問看護STアルク
なないろ高槻訪問看護ST
訪問看護STほたる
すぎのこ訪問看護ST
しあわせ訪問看護ST
訪問看護STこころ
高槻赤十字訪問看護ST
クレド訪問看護ST

豊能ブロック

つながりをカタチに豊能ブロック～ともに学び、ともに支え、ともに地域を創る～



豊能ブロックでは、訪問看護ステーション同士の連携はもとより、医療・介護・福祉に関わる多職種とのつながりを大切にしながら活動を進めてまいります。地域課題を共有し、学び合い、支え合う関係づくりを通して、利用者・家族が安心して暮らし続けられる地域づくりを目指します。今年度も顔の見える関係をさらに深め、「つながり」を具体的な支援や協働という「カタチ」にしていきたいと考えています。

セコム豊中訪問看護ステーション 水取 恵子

ブロック長 水取 恵子
副ブロック長 白坂 昌子
学術委員 金澤 孝枝
広報委員 河野 二三
小児委員 久保田 牧子
災害委員 笠井 松枝
精神委員 日垣 知子
書記 中田 恵
会計 畑中 恵子

セコム豊中訪問看護ST
訪問看護STアールドビーブルも
もの木訪問看護リハビリSTか
なでるリハビリ訪問看護STほ
のか訪問看護ST
愛とまごころ訪問看護ST
訪問看護STアユース吹田
豊訪問看護リハビリST
協和訪問看護ST

北河内ブロック

地域とつながる、地域をつなげる訪問看護



今年度のスローガンは、昨年度から引き続き「地域とつながる、地域をつなげる訪問看護」としました。地域の方向けのイベントを実施し、地域の方の声を直接聞き、訪問看護の認知度を高めていきたいと思います。また、今年度は管理者会の出席率増加を目標とし、開催場所を3か所に増やし、多くの管理者と語る場とします。また、計画的に研修を実施し、北河内ブロックの質の向上と結束力を高めていくことを目標とし活動していきます。

関医訪問看護ステーション・香里 長濱 かおり

ブロック長 長濱 かおり
副ブロック長 西谷 国香
学術委員 ロドリゲス 朋枝
広報委員 荒木 さおり
小児委員 吉田 優美加
災害委員 村田 海渡
精神委員 西村 風馬
書記 塚本 幸
会計 松田 佐知子

関医訪問看護ST・香里
訪問看護STいちご
メディケア・リハビリ訪問看護ST大東
あすも訪問看護ST
アイケア訪問看護リハビリST
訪問看護STそわん
訪問看護ST白うさぎ
スギ訪問看護ST西三荘
関医訪問看護ST・くずは

中河内ブロック

繋げよう 広げよう、訪問看護のあたりまえ



中河内ブロックでは対面での繋がり、顔の見える関係性を大切にしました。役員会や管理者会も全て対面で開催し親交を深めています。その中で昨今訪問看護の品位を疑うようなことを見聞きし、中河内ブロックは訪問看護の品位、質を向上させたいという意見が上がりました。あたりまえのことがあたりまえに出来る訪問看護が繋がり広げていけるようブロック一丸となって取り組んでいきます。

訪問看護ステーション あんず 岩井 兵太

ブロック長 岩井 兵太
副ブロック長 政 良子
学術委員 櫻木 政子
広報委員 潮形 薫
小児委員 北條 英美
災害委員 益田 果奈
精神委員 北村 愛美
書記 平賀 愛与
会計 大川 由美子

訪問看護STあんず
訪問看護STボシブル八戸ノ里テ
ンダーケア訪問看護ST
実のなる家訪問看護ST
訪問看護STすくすく
訪問看護STらいむ
訪問看護STリール
訪問看護STありく布施
ふれあい訪問看護ST

市北ブロック

支えあい、地域と繋がる訪問看護～安心して過ごせる地域をめざして～



『支えあい、地域と繋がる訪問看護～安心して過ごせる地域をめざして～』を今年度のスローガンの掲げ、市北ブロックの連携強化に尽力します。地域に根ざした訪問看護の役割が重要視される中、管理者同士が顔の見える関係を深め、互いの強みを生かして支え合える体制を整えます。多職種との連携も加速させ、利用者様が住み慣れた場所で安心して過ごせる地域づくりに、ブロック長として全力で取り組んでまいります。

訪問看護ステーションあんさんぶる東淀川出張所リンク 我妻 いづみ

ブロック長 我妻 いづみ
副ブロック長 小泉 喜申
学術委員 高橋 陽子
広報委員 高村 高子
小児委員 伊藤 美樹
災害委員 石島 佳代子
精神委員 荒牧 鉄男
書記 松脇 孝太郎
会計 木村 みね子

訪問看護STあんさんぶる東淀川出張所リンク
訪問看護ST癒の道
牧訪問看護ST
訪問看護STすずらん
MayMayこどもとママの訪問看護ST
生会中津病院訪問看護ST
訪問看護STという
済生会吹田訪問看護STサテライト東淀川
すず風訪問看護ST

市西ブロック

つながろう～市西らしくを新しく～



市西ブロックは「つながろう～市西らしくを新しく～」のもと、世代交代が進み新たな顔ぶれとなった今こそ、管理者同士のつながりをさらに深めていきたいと思います。若い管理者も気兼ねなく参加できる雰囲気大切にしながら、これまで課題とされてきた活動参加にも前向きに取り組めます。一人ひとりが関わり合い、力を合わせることで、これまでとは違う新しい市西ブロックを築いていきたいと思います。

愛仁会訪問看護ステーションほほえみ 寺崎 玲子

ブロック長 寺崎 玲子
副ブロック長 長谷川 健
学術委員 十河 清香
広報委員 西脇 樹
小児委員 森 晶穂
災害委員 木田 里美
精神委員 石井 亮
書記 早川 千夏
会計 出来島 美江

愛仁会訪問看護STほほえみ
あり訪問看護ST
此花区医師会訪問看護ST
iroha訪問看護ST
ユニケア訪問看護ST大阪西
きつこう会多根訪問看護ST
訪問看護STエバーケアアネックス大正
訪問看護STえがお
訪問看護STつぐみ



OSAKA ブロック活動・役員一覧

市東ブロック

看護で高める地域力～つなぐ、守る、寄り添う～



「看護で高める地域力～つなぐ、守る、寄り添う～」をスローガンに掲げ、地域の皆さまが安心して暮らし続けられる地域づくりに取り組んでまいります。人と人とのつながりを大切にしながら一人ひとりの思いに寄り添い地域全体を支える看護を実践してまいります。また、個性豊かなキャラクターが集まった今年度の役員とブロック管理者が一丸となり、新たな発想と行動力をもって、ワクワクする一年を創り上げていきたいと考えております。

訪問看護ステーションきぼうの家 二條 由加里

ブロック長 二條 由加里
副ブロック長 比嘉 寛太
学術委員 辻野 美嘉
広報委員 森竹 寛美
小児委員 山崎 京子
災害委員 藤田 奏輔
精神委員 川上 直紀
書記 坂口 幸代
会計 金井 シンエ

訪問看護STきぼうの家
訪問看護ST Nine
ケース訪問看護ST
エーライフ訪問看護ST
おかもと訪問看護STつるみ
わんハート訪問看護ST
雨にもまけず訪問看護ST
訪問看護STリハライズ
ビッグナース訪問看護ST

市南ブロック

地域とつながり安心を広げる訪問看護を目指そう



2026年度、市南ブロックは「地域とつながり安心を広げる訪問看護を目指そう」をスローガンに活動します。平野区、阿倍野区、住吉区、東住吉区、住之江区、西成区の6区で構成される市南ブロックは、協会の中で最も多くの会員が所属するブロックです。その強みを生かし、会員同士が学び合う機会を大切にしながら、知識や経験を共有していきます。それぞれの地域で培われてきた実践を持ち寄り、多様な視点から学び合うことで、看護師一人ひとりの力を高め、市南ブロック全体の訪問看護の質の向上を目指します。

山王訪問看護ステーション 吉村 友美

ブロック長 吉村 友美
副ブロック長 宮田 ちえこ
学術委員 田中 千津子
広報委員 六郎木 祥平
小児委員 松ヶ谷 知志
災害委員 足立 その子
精神委員 徳留 伸治
書記 山田 海
会計 藤田 敦子

山王訪問看護ST
つばめ訪問看護ST
なにわ訪問看護ST
訪問看護STみけ
訪問看護ST I-ris
訪問看護STラベンダー
訪問看護STみらあ
やすらぎ訪問看護ST
訪問看護ST帝塚山もも

堺ブロック

顔の見える連携でつなぐ 堺の訪問看護



今年度、堺ブロックでは「顔の見える連携でつなぐ 堺の訪問看護」をスローガンに掲げました。日々の実践や困りごとを共有し、各ステーションが互いに学び合える場を大切にしています。各区の管理者会や関係機関とのつながりを活かしながら、現場に無理のない形で連携を深め、堺の在宅療養を支える力を高めてまいります。新たな出会いも大切にし、安心して参加できる運営を目指していきます。今後ともよろしくお願いいたします。

N-art 訪問看護ステーション 吉田 康嗣

ブロック長 吉田 康嗣
副ブロック長 近藤 優子
学術委員 長尾 充子
広報委員 吉田 康嗣
小児委員 土田 真緒
災害委員 宮原 めぐみ
精神委員 柴 優也
書記 志賀 桂子
会計 青木 あき子

N-art訪問看護ST
バッテリー訪問看護ST
あるふぁ訪問看護ST
N-art訪問看護ST
訪問看護STみらい
ベガス訪問看護ST石津北
訪問看護ST和音
ソフィアメディ訪問看護ST堺中央せ
かんど訪問看護ST

南河内ブロック

この町で生きる力を看護でつなぐ南河内



今年度は、利用者様とご家族が住み慣れた地域で安心して療養生活が送れるよう、一人ひとりの思いに寄り添った看護を実践します。南河内地域の医療・介護関係者との連携を大切に、専門性の向上にも努めながら、質の高い訪問看護を提供します。地域に信頼される訪問看護師を目指し、誠実に取り組んでまいります。

子りす訪問看護ステーション 松田 由香里

ブロック長 松田 由香里
副ブロック長 松倉 由季
学術委員 倉本 里恵
広報委員 中野 浩徳
小児委員 島田 季美
災害委員 堤 真理子
精神委員 伊藤 涼子
書記 勝部 真依子
会計 橘 京子

子りす訪問看護ST
訪問看護STつながり
ふるーる訪問看護ST天美
ミネラル訪問看護ST
訪問看護STカン
ケア南海（株）訪問看護ST
Airy訪問看護ST
サエラ訪問看護ST藤井寺
メディケア・リハビリ訪問看護ST羽曳野

泉南ブロック

訪問看護でつながる輪、略して『ツナ看』♪



本年度の意気込みは★泉南ブロックの輪は訪問看護師と利用者、家族の心を通わせ、一人ひとりの笑顔と安心をつなぐ大切な輪です。この『ツナ看』の輪を大きく広げ、泉南ブロック74ステーションが手を取り合い、地域で暮らす全ての人々の健やかな毎日を全力で支えていきます！さらに看護の質向上のため、本年度は教育ステーション＆協力ステーションを皆で「さ・さ・え・あ・い」します！

阪南市民病院訪問看護室 佐田 順子

ブロック長 佐田 順子
副ブロック長 菊谷 八重
学術委員 富田 真友子
広報委員 和田 宗一
小児委員 田中 有里子
災害委員 間嶋 明香
精神委員 後藤 光啓
書記 糸谷 恵
会計 辰巳 久代

阪南市民病院訪問看護室
出水クリニック
のぼる訪問看護ST
コリオン訪問看護ST
訪問看護STあったかい
ベガス訪問看護STサテライト和泉
訪問看護ST希望
サンガーデン訪問看護ST
ももの木訪問看護リハビリST貝塚



委員会活動紹介



学術委員会

学術委員会は、訪問看護に関する学術活動を推進し、学術集会の企画・運営を通じて、訪問看護の質向上と地域医療・在宅医療の発展を目指して活動しています。今年度、10月24日（土）に開催する第8回学術集会のテーマは『暮らしを支える看護の力を再発見』です。みなさまからの演題発表に加え、訪問看護の現場で生まれる悩みや課題について、参加者のみなさまと共に考えるシンポジウムも企画しております。学術集会が、地域における看護師の役割を改めて見つめ直し、暮らしを支える看護の価値を再認識する機会となり、明日からの実践を支える力につながることを願っています。今年度も、訪問看護に携わる仲間のみなさまからの熱い語りを楽しみにしています。

なないろ高槻訪問看護ステーション 堀田 洋子

精神科訪問看護委員会

精神科訪問看護委員会では、地域で安心して暮らせる支援体制の充実を目指し活動しています。委員会では精神科訪問看護に関する研修を企画し、知識や技術の向上に取り組んでいます。また、現場で生じている課題や困りごとを集約し、その解決に向けた検討を行っています。さらに多職種や関係機関との連携を深め、地域全体で支える仕組みづくりを進めています。今後も精神科訪問看護の質向上と地域福祉の発展に努めてまいります。

訪問看護ステーション和音 柴 優也

小児訪問看護委員会

小児訪問看護委員会では、子どもと家族に寄り添う看護の質の向上を目指し委員同士の学びや交流を大切に活動しています。地域の課題や実践を共有しながら多職種との連携や地域とのつながり強化にも取り組んでいます。研修は11月に開催予定で、今年は「顔の見えるつながり」を目指し、集合研修を企画しています。当事者や家族の声を直接聞く機会を設けることで支援のあり方や看護を改めて見つめ直す機会にしたいと考えています。参加者同士が交流し、新たなネットワークを築ける場となるよう準備を進めています。今後、小児訪問看護に携わる皆さまとともに学び、支え合いながら、行政とも協力しながら、子どもと家族に寄り添う地域づくりに貢献してまいります。

ほのか訪問看護ステーション 久保田 牧子

訪問看護災害対策検討委員会

災害対策検討委員会では、災害発生時においても訪問看護サービスを継続し、利用者の皆さまの安全と生活を守るための体制づくりに取り組んでいます。今年度は、「設置ステーションの役割浸透とブロック内連携の強化」「事業所BCPのブラッシュアップと連携型BCPの構築推進」「各種マニュアルの継続的な見直し」「大阪府と訪問看護ステーション協会との災害時連絡体制確認訓練の実施と改善」を重点目標として活動します。災害対応に関する研修や啓発活動、模擬訓練を通じて、平時からの備えを強化していきます。また、発電機や蓄電池など非常用設備を有するステーションとの連携体制整備にも取り組み、地域全体で支え合える仕組みづくりを推進します。9月に連携型BCP研修の開催を予定しております。皆さまには積極的なご参加とご協力をお願いいたします。一人ひとりの備えと連携が、利用者を守る大きな力となります。

きつこう会多根訪問看護ステーション 木田 里美

広報委員会

今年度も広報紙「ささえあい」を夏号と新年号の年2回発刊し、活動内容や地域とのつながり、委員会・ブロックの取り組みなどを発信していきます。また、今回初めてAIを活用した編集作業に取り組み、業務の効率化と新たな広報手法への挑戦を行いました。今年度も、多くの皆さんに手に取って読んでいただける広報紙を目指し、内容の充実に努めていきます。

あすも訪問看護ステーション 荒木 さおり



部 会 活 動 紹 介



訪問看護実態調査検討部会

訪問看護実態調査部会では、大阪府からの委託業務として、府内の訪問看護サービスの現状把握と課題を明らかにする「大阪府訪問看護ステーション実態調査事業」として実施しています。2026年度の活動は5月よりオンライン会議にてメンバー全員で昨年度の結果分析を踏まえて10項目の質問票の検討を行いました。特に質の評価においては、事前のアンケート結果や実態調査部会で検討した質問項目で調査することで訪問看護の質の維持・向上に向けた課題を明らかにしていきたいと思えます。8月中旬に訪問看護事業所に郵送しWEB入力による回収予定です。昨年度は有効回答率が58.2%と高い回答率でした。本年度も訪問看護事業所の皆様に回答していただき昨年以上の回答率となるようにご協力をよろしくお願いいたします。今後も継続的な調査・評価を通じて、大阪府訪問看護事業所の現状の課題を明らかにし、課題への対策や質の高い看護サービスにつながるように活動してまいります。

(医) 生長会ふちゅう訪問看護ステーション 津塩 昌子

新卒訪問看護師育成事業部会

新卒訪問看護師育成部会は、新卒者等が自律して安心・安全な訪問看護を提供できるように支援することを目的に活動しています。大阪府内の訪問看護ステーションに入職した新卒看護師等を対象に、入職先ステーション、協会、医療機関、教育機関が連携し、2年間の「新卒スタート・プログラム」を提供しています。このプログラムでは、訪問看護師として必要な思考過程や専門的知識、看護技術を学び、地域多職種との連携・協働、倫理的判断力を段階的に身につけられるよう支援し、在宅医療を支える訪問看護人材の育成に取り組んでいます。2015年度から開始した「新卒スタート・プログラム」は、2026年度11期生を迎えました。また、学生等を対象としたインターンシップ事業、セミナーの開催を通じて、訪問看護分野への理解促進に努め、新たな人材の確保・育成に積極的に取り組んでいます。

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション 林 佳美

リハビリ対策検討部会

リハビリ対策検討部会では、「訪問看護ステーションにおけるリハビリ専門職の適正化を図る」「看護師とリハビリ専門職の相互理解を深め、協働を促進する」を主目的として活動を続けております。それに加え今年度は重点目標として「医療機関と訪問看護ステーションとの連携を強化し、より良い在宅支援が行えるようになる」を挙げました。部会発足以来、毎年開催している学習交流会も重点目標に合わせ、今年は10月22日(木)に「病院と訪問看護ステーションとの連携」をテーマに開催を予定しております。病院、在宅とそれぞれの立場からお話ししていただき、現在の状況と課題を整理共有し、病院と在宅とのシームレスな連携が図れることを開催目標としています。今後も看護師、セラピスト双方にとってメリットのある活動を発信し続けられる部会であればと思っております。

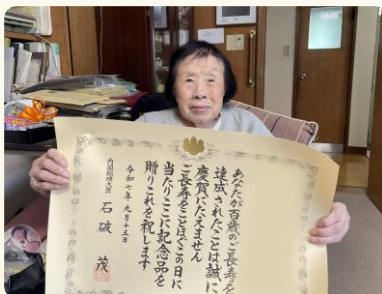
シャローム訪問看護ステーション 大森 陽介

小児訪問看護推進部会

大阪府内における、小児医療、難病児支援、障害支援、医療的ケア児支援などに関する各種会議へ担当委員が出席し、最新情報の共有と意見交換を行っています。得られた内容を推進部会内で共有し、小児訪問看護の普及・推進と質の向上につなげています。また、大阪小児科医会と連携し、在宅領域における小児医療の現状把握と課題抽出を進め、協会活動へ反映しています。従来、訪問看護の対象は、医療的ケア児が中心でしたが、近年は発達特性のある子どもや育児支援を必要とする家庭など対象が広がり、制度やサービスの適正利用を含め、必要な支援の在り方を多角的に検討しています。小児の在宅支援は特有の知識や技術が不可欠である一方、在宅分野の研修は限られているため、当部会では訪問看護従事者を対象に、医療的ケアの演習を中心とした研修会を継続開催しています。小児訪問看護に関心のある方や学びを深めたい方は、ぜひご参加ください。

訪問看護ステーションあらい 新井 茂登子

すてきなワンショット



祝！百寿！！
こでまり訪問看護ステーション



亡き妻とともに…
アズワン訪問看護ステーション



手と手でつなぐ
訪問看護ステーションほのか



抱っこで伝わる安心感
大阪市中央訪問看護ステーション

表彰報告



大阪府看護事業功労者表彰



林 佳美

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション

このたびは大阪府看護事業功労者表彰を賜り深く感謝申し上げます。今後も看護の力で、地域の医療、介護に貢献できるよう努めてまいります。



憲法記念日知事表彰



津塩 昌子

社会医療法人生長会

ふちゅう訪問看護ステーション

このたびは栄えある表彰を賜り、心より感謝申し上げます。今後も訪問看護を通じ地域医療に尽力いたします。



訪問看護ステーション表彰



川本 麻衣

社会医療法人大道会

訪問看護ステーションおおみち

開設30周年の節目に大変光栄な賞をいただき感謝いたします。私たちの理念「最期まで暮らしの価値を高める」を胸に精進いたします。



訪問看護ステーション表彰



竹内 千代美

岸和田徳洲会訪問看護ステーションかいづか支所

この度の受賞を励みに感謝の気持ちを忘れず笑顔と真心を大切にしながら、これからも訪問看護の道を歩んでまいります。



訪問看護ステーション表彰



岩井 兵太

訪問看護ステーションあんず

この度ST表彰をいただき大変光栄に思います。これからも地域医療に貢献できるよう、さらに気を引き締めて精進して参りたいと思います。



協会活動報告

教育ステーション紹介

教育ステーション事業は、大阪府が実施する「訪問看護実践研修事業」を大阪府訪問看護ステーション協会が受託し、府内全域から選定された訪問看護ステーションが教育ステーションとして運営している事業です。

今年度で12年目を迎え、府内11ブロック・16事業所が教育ステーションとして活動しています。各地域の特性やニーズに応じて、訪問看護師をはじめ多職種を対象とした研修会の開催や実務相談、コンサルテーションなどを実施し、訪問看護師の確保・育成・定着と、訪問看護サービスの質の向上に取り組んでいます。また、府民を対象とした健康相談や啓発活動を通じて、訪問看護への理解を深める活動も積極的に行っています。

今年度は、各教育ステーションで実施する研修や事業内容を大阪府訪問看護ステーション協会HPに掲載し、ブロックを越えて参加いただけるようご案内しています。地域を問わず、多くの皆さまにご参加いただき、学びや交流の機会としてぜひご活用ください。

耳原訪問看護ステーション 宮川 光代



看護未来展2026

4/15・16・17の3日間、インテックス大阪で開催された「看護未来展2026」に大阪府訪問看護ステーション協会としてブース出展しました。

看護学生さんにはシンジョーIIを使った採血体験をしていただき、なんと300名以上の方に参加いただく大盛況に！

今年は新たにゲーム「訪問看護師のほうもんカバン」にも挑戦してもらい、楽しく訪問看護に触れていただけたと思います。

さらに16日には、関西医科大学看護学部 生涯発達看護分野・老年看護学領域 助教/老人看護専門看護師 伊坪 恵氏による「新しい認知症観」についての講演会も開催。定員100名を超え、立ち見が出るほどの盛況でした！



Instagram始めました。



これからいろんな情報を発信していきます。
みなさまフォローをお願いいたします
@osaka_houkan_kyokai



大阪府訪問看護ステーション協会
公式キャラクター ほうちゃん・かんちゃん



このたび水防団の協力団体として認定証をいただきました。広報及び水防団の演習への協力を通じて地域の防災や減災の推進



「新卒スタート・プログラム」の総合事例報告会・修了式



インターンシップ事業による、訪問看護の魅力発信の為に動画を作成しました。



「看護未来展2026」にブース出展しました。300名以上の看護学生さんに採血体験やゲーム「訪問看護師のほうもんカ

入会のご案内・編集後記

入会のご案内

入会は随時受付しています。（年度：4月1日～翌年3月31日）

新規入会をご希望の施設は、当会ホームページWEBフォームより、手続きが可能です。

●年会費

正会員（事業所） 20,000円 賛助会員（個人） 12,000円

●入会金

正会員（事業所） 20,000円 賛助会員（個人） 5,000円

* 個人会員の入会は事務局までご連絡ください。



広告掲載について

ささえあいの広告掲載を開始しました。掲載はフルカラーになります。発行は年2回程度。広告掲載にご協力いただける団体様・企業様は当協会までお問い合わせください。（事務局 TEL06-6767-3800）

編集後記

今回の「ささえあい」は、新たな取り組みとしてAIを活用した編集に挑戦しました。慣れない作業に戸惑うこともありましたが、委員それぞれが知恵を出し合い、試行錯誤を重ねながら制作しました。AIの力を活かしつつも、読者の皆さまに思いが伝わる温かい広報誌となるよう心を込めています。これからも新しい挑戦を続けながら、より親しまれる「ささえあい」を目指してまいります。

広報委員会一同

